

取組実施者名〇〇
代表者名〇〇

様

申請者

氏名

住所

電話番号

令和5年度肥料価格高騰対策事業(春肥分) 申請書

肥料価格高騰対策事業(春肥分)の支援金を受給したいので、下記のとおり申請します。

記

1 申請する支援金額(国) _____ 円

取組実施者確認欄

注文票及び領収書(又は請求書)は別添のとおりです。

算定式:

支援金額 = {①春用肥料費 - (①春用肥料費 ÷ ②価格上昇率 ÷ 使用量低減率0.9)} × 0.7

①春用肥料費 (令和4年11～令和5年5月分)	②価格上昇率
	1.40

2 支援金の振込口座

取組実施者確認欄

支援金の振込みは以下のとおりお願いします。

(アとイの該当のする方に○印をつけてください。)

ア いつも使用している口座へ振り込んでください(下表と預金通帳等の写しの添付は不要です。)

イ 下記の口座に振り込んでください。

金融機関(ゆうちょ銀行以外)									
金融機関コード(数字4桁)									
金融機関名					農業協同組合 銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 信連 農林中金				
支店コード(数字3桁)									
支店名									
預金種別(該当のものを右欄に記入してください。)									
普通 当座 別段 通知									
口座番号		(7桁に満たない場合は、右づめで記入してください。)							
口座名義		カナ							
		漢字							
ゆうちょ銀行									
記号									
番号									
口座名義		カナ							
		漢字							

3 化学肥料の低減計画について

参考様式第2号「化学肥料低減計画書」のとおりです。

取組実施者確認欄	
取組2つ以上に○	
確約にチェック	
自署	

4 誓約・同意事項について

私は、支援金の申請にあたって、次の事項を誓約・同意します。
(内容を確認の上、チェック欄に○を付け、署名をお願いします。)

取組実施者確認欄	
----------	--

チェック欄

1 支援金の振込みに必要な振込手数料について、支援金額から差し引くことを承諾します。

2 この事業に係る報告や立入調査について、国や県協議会等から求められた場合に応じます。

3 取組の実施が確認できる書類等の証拠書類について、支援金を受給した年度の翌年度から5年間保管し、県協議会又は国等から求められた場合は提出します。

4 以下の場合には、支援金を返還することに異存ありません。

ア 化学肥料低減計画書及びその他の提出書類において、虚偽の内容を申請したことが判明した場合

イ 正当な理由がなく、化学肥料低減計画書に記載した取組を実施していないことが判明した場合

5 自治体から本申請に係る情報の提供依頼があった場合に、提供することに同意します。

氏名(自署)

化学肥料低減計画書

作付概要

作物名	作付面積(ha)
その他	
計	

秋用肥料	春用肥料	年間
	○	

注: 該当するものに○を付けること

氏名(法人・組織名) _____
住所 _____
電話番号 _____

1. 実施する(してきた)取組メニューに「○」を付してください。
2. 「令和4年度又は令和5年度の取組」には、実施する取組メニューが2つ以上必要です。そのうち1つ以上は、新しい取組、従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)を含むようにしてください。

取組メニュー	前年度までの取組	令和4年度又は令和5年度の取組
ア 土壌診断による施肥設計		
イ 生育診断による施肥設計		
ウ 地域の低投入型の施肥設計の導入		
エ 堆肥の利用		
オ 汚泥肥料の利用(下水汚泥等)		
カ 食品残渣など国内資源の利用(エとオ以外)		
キ 有機質肥料(指定混合肥料等を含む)の利用		
ク 緑肥作物の利用		
ケ 肥料施用量の少ない品種の利用		
コ 低成分肥料(単肥配合を含む)の利用		
サ 可変施肥機の利用(ドローンの活用等も含む)		
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等)の利用		
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用		
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア～スに係るものを除く。)		
ソ 地域特認技術の利用()		

私は、添付した領収書(請求書)等記載の肥料(肥料費)について以下のとおり、確約します。

令和4年秋肥又は令和5年春肥として確実に購入し、自らの農業生産に使用します。
※チェック欄にチェックした上で署名してください。

氏名(自署) _____

(注) 当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月～10月、春用肥料については令和4年11月～令和5年5月に発注したことを証明する書類(注文票等)と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類(領収書等)または支払い義務が生じていることを示す書類(請求書等)を提出すること。
なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限る。

参考様式第1-2号

肥料価格高騰対策事業 参加農業者名簿

No.	参加農業者	支援予定額（円）				備考	
	氏名 又は 法人・組織名	秋用肥料（令和4年6月～令和4年10月購入分）		春用肥料（令和4年11月～令和5年5月購入分）			総合計
		当年の肥料費	支援予定額	当年の肥料費	支援予定額		
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
集計	-					-	

(注)

- 「肥料価格高騰対策事業取組計画書」の添付資料として使用する場合は、当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月～10月、春用肥料については令和4年11月～令和5年5月に発注したことを証明する書類（注文票等）と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類（領収書等）または支払い義務が生じていることを示す書類（請求書等）を提出すること。
なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限る。
- 国支援予定額の算出方法は下記のとおりとする。

$$\text{支援予定額} = \{ (\text{当年の肥料費}) - (\text{当年の肥料費}) \div (\text{高騰率}) \div 0.9 \} \times 0.7$$

ただし、当年における肥料コスト上昇に対して、都道府県及び市町村から支援金（以下「地方自治体支援金」という。）が交付されている場合にあつては、この交付額から以下の算定式により算出される調整額を控除したものを支援予定額とする。
 なお、調整額が負の数の場合は、調整額は0とする。また支援金が交付されている旨、備考欄に記載する。

$$(\text{調整額}) = (\text{地方自治体支援金}) - \{ (\text{当年の肥料費} - \text{前年の肥料費}) \times 0.3 \}$$
- 「肥料価格高騰対策事業取組実績報告書」の添付資料として使用する場合は、「支援予定額」を「支援額」とする。
- 適宜、行を追加すること。
- 表中に十分に記載できない場合には、別紙で提出すること。

県参考様式第1-2号

肥料価格高騰緊急対策事業 参加農業者名簿

No.	参加農業者	春用肥料（令和4年11月～令和5年5月購入分）の支援予定額（円）				総合計	備考
	氏名 又は 法人・組織名	国の支援金		群馬県の支援金（価格高騰の1割分） 下記①と②の両方に該当の方は対象外となります。 ①群馬県外に在住 ②群馬県内で農業を営んでいない			
		当年の肥料費	支援予定額	当年の肥料費	支援予定額		
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
集計	—						

(注)

- 「肥料価格高騰対策事業取組計画書」の添付資料として使用する場合は、当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月～10月、春用肥料については令和4年11月～令和5年5月に発注したことを証明する書類（注文票等）と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類（領収書等）または支払い義務が生じていることを示す書類（請求書等）を提出すること。
なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限る。
- 群馬県支援予定額の算出方法は下記のとおりとする。

$$\text{支援予定額} = \{ (\text{当年の肥料費}) - (\text{当年の肥料費}) \div (\text{高騰率}) \div 0.9 \} \times 0.1$$

ただし、当年における肥料コスト上昇に対して、都道府県及び市町村から支援金（以下「地方自治体支援金」という。）が交付されている場合にあつては、この交付額から以下の算定式により算出される調整額を控除したものを支援予定額とする。
 なお、調整額が負の数の場合は、調整額は0とする。また支援金が交付されている旨、備考欄に記載する。

$$(\text{調整額}) = (\text{地方自治体支援金}) - \{ (\text{当年の肥料費} - \text{前年の肥料費}) \times 0.2 \}$$
- 「肥料価格高騰対策事業取組実績報告書」の添付資料として使用する場合は、「支援予定額」を「支援額」とする。
- 適宜、行を追加すること。
- 表中に十分に記載できない場合には、別紙で提出すること。

預金通帳等の写し貼付台紙

取組実施者名 取組実施者名〇〇
参加農業者名
(申請者名)

取組実施者確認欄

申請書に記載の振込口座についてのお願い

- ※1 口座名義は、申請者本人の名義としてください。
- ※2 口座番号など記入内容に誤りがないか、再度ご確認ください。誤りがあると、支援金の振込みができない場合があります。

預金通帳等の写しについてのお願い

- ※1 預金通帳等の写しは、口座番号等が確認できるものを貼付してください。「通帳の表紙」と「通帳を開いた1ページ目、2ページ目」が必要です。

**預金通帳等の写しが剥がれないように
のりやセロハンテープなどで
しっかり貼付してください。**

春肥分注文票貼付台紙

取組実施者名
参加農業者名
(申請者名)

取組実施者名〇〇

取組実施者確認欄

- 申請者（参加農業者）が令和4年11月1日～令和5年5月に発注したことを証明する書類になっていますか。
- 肥料名、数量、注文金額が記載されていますか。

**注文票が剥がれないように
のりやセロハンテープなどで
しっかり貼付してください。**

春肥分領収書・請求書貼付台紙

取組実施者名
参加農業者名
(申請者名)

取組実施者名〇〇

取組実施者確認欄

- 申請者（参加農業者）が令和4年11月～令和5年5月に注文した肥料の代金を支払ったことを証明する書類（領収書）になっていますか。
- 領収書をまだもらっていない場合は、請求書を提出してください。
- 肥料名、数量、購入金額が記載されていますか。

**領収書・請求書が剥がれないように
のりやセロハンテープなどで
しっかり貼付してください。**

<取組実施者に確認のお願い>

- 領収書又は請求書に記載のある肥料が令和4年6～10月の注文票に記載されているか。
- 記載のある肥料が、肥料の品質の確保等に関する法律において、登録・届出のある肥料に該当するか(該当するものは、肥料袋に保証票が貼付されています)。

参加農業者から取組実施者への申請(提出)書類について

取組実施者様が参加農業者からの申請を取りまとめていただくにあたり、申請書類の作成を行える、Excelデータを提供いたします。

○ご使用にあたっての留意事項○

参加農業者から取組実施者様へ提出する下記の書類について、作成できます。

- 1 申請書
- 2 参考様式第2号「化学肥料低減計画書」

まずは、入力シートに取組実施者様が参加農業者に確認いただきました申請に必要な情報(氏名、住所、電話番号、肥料費、取組メニュー等)をご入力ください。

取組実施者名		取組実施者名〇〇			
代表者氏名		代表者名〇〇			
No.	氏名	住所(県のみ)	住所	電話番号 (日中、ご連絡が取れる番号としてください。)	群馬
3					
5					
8					
10					
11					

留意事項 | 入力シート | 1 申請書 | 2 参考様式第2号 | 参考様式第1-2号、県参考様式第1-2号 | 3 預金通帳等貼付台紙 | 4

確認いただきました申請に必要な情報を点線の枠内セルに入力ください。

次に、「1 申請書」のシートにおいて、M列の5にある「No.選択」で入力シートのA列の番号を選択いただくことで、「1 申請書」及び「2 参考様式第2号 化学肥料低減計画書」へ選択された番号の参加農業者の情報が自動反映されます。

H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
令和5年		月	日	No.選択	群馬県協議会: 番号を選択することで、入力シートに記載した番号の農業者の内容を表示することができます。						
肥料6	前橋6	027-111-1116	群馬県で農業を営んでいない								

	取組実施者名	取組実施者名〇〇
	代表者氏名	代表者名〇〇
No.	氏名	住所(県のみ)
1	肥料1	群馬県
2	肥料2	群馬県
3	肥料3	群馬県
4	肥料4	群馬県
5	肥料5	群馬県
6	肥料6	群馬県
7	肥料7	群馬県

それぞれの内容に誤りがないかを確認いただき、印刷のうえ、参加農業者から署名をいただきますようお願いいたします。

また、入カシートに記入した「参加農業者名」及び「春用肥料費」は、国の支援金の申請に必要な「参考様式第1-2号」及び、群馬県の支援金の申請に必要な「県参考様式1-2号」に反映され、支援予定額を自動で計算します。

国の支援金(価格高騰分の7割)の申請書類							
参考様式第1-2号						群馬県協議会: 入カシートから「参加農業者」欄、「春用肥料」欄が転記され、「総合計」が計算されます。	
肥料価格高騰対策事業 参加農業者名簿							
No.	参加農業者 氏名 又は 法人・組織名	支援予定額(円)				備考	
		秋用肥料(令和4年5月~令和4年10月購入分)		春用肥料(令和4年11月~令和5年5月購入分)			総合計
		当年の肥料費	支援予定額	当年の肥料費	支援予定額		
1							
2							
3							
4							
99							
100							
集計	-					-	

(注)
1 「肥料価格高騰対策事業取組計画書」の添付資料として使用する場合は、当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月~10月、春用肥料については令和4年11月~令和5年5月に発注したことを証明する書類(注文票等)と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類(領収書等)または支払い義務が生じていることを示す書類(請求書等)を提出すること。
なお、肥料の種類、数量、購入費が記載されているものに限る。

入力シートへ「肥料費」を入力することで、点線の枠内での計算が自動で反映します。

群馬県の支援金(価格高騰分の1割)の申請書類							
県参考様式第1-2号						群馬県協議会: 入カシートから「参加農業者」欄、「春用肥料」欄が転記され、「総合計」が計算されます。	
肥料価格高騰対策事業 参加農業者名簿							
No.	参加農業者 氏名 又は 法人・組織名	春用肥料(令和4年11月~令和5年5月購入分)の支援予定額(円)				備考	
		国の支援金		群馬県の支援金(価格高騰の1割分) 下記の①の両方に該当の方は対象外となります。 ①群馬県外に在住 ②群馬県内で農業を営んでいない			総合計
		当年の肥料費	支援予定額	当年の肥料費	支援予定額		
1							
2							
3							
4							
99							
100							
集計	-						

(注)
1 「肥料価格高騰対策事業取組計画書」の添付資料として使用する場合は、当年の肥料費は、秋用肥料については令和4年6月~10月、春用肥料については令和4年11月~令和5年5月に発注したことを証明する書類(注文票等)と、参加農業者が肥料費を支払ったことを証明する書類(領収書等)または支払い義務が生じていることを示す書類(請求書等)を提出すること。

入力シートへ「肥料費」を入力することで、点線の枠内での計算が自動で反映します。

なお、群馬県の支援金の申請に必要な「県参考様式1-2号」において、対象となる参加農業者については、「備考欄」に「○」が表示されます。

集計欄の支援予定額は備考欄に「○」が付いた参加農業者への支援予定額が集計されます。

群馬県の支援金(価格高騰分の1割)の申請書類						
県参考様式第1-2号						
群馬県協議会: 入力シートから「参加農業者」欄、「専用肥料」欄が転記され、「総合計」が計算されます。						
肥料価格高騰対策事業 参加農業者名簿						
No.	参加農業者 氏名 又は 法人・組織名	専用肥料(令和4年11月~令和5年5月購入分)の支援予定額(円)			備考	総合計
		国の支援金	当年度の肥料費	支援額		
				群馬県の支援金(価格高騰の1割分) 下記のとおりの方には該当の方は対象外となります。 ①群馬県外に在住 ②群馬県内で農業を営んでいない		
1				「群馬県在住」または「群馬県で農業を営んでいる」参加農業者の方が対象となり、備考欄に「○」が表示されます。		
2						
3						
4						
99						
100						
集計						
備考欄「○」が表示された参加農業者の支援予定額が集計されます。						
(注) 1 「肥料価格高騰対策事業」に使用する場合は、当年度の肥料費は、秋用肥料については令和4年5月5日に発注したことを証明する書類(注文票等)と、参加農業者または支払い義務が生じていることを示す書類(請求書等)を提出すること。						

対象となる参加農業者であっても備考欄に「○」が付かない場合には、入力に誤っている可能性等がありますので、必ず確認をお願いいたします。

「1 申請書」の印刷

■ 個別に内容を確認しながら印刷

印刷したい農業者のNo.を「1 申請書」シート上のM5セルに入力し、反映されたデータを確認した上で、通常のエクセルの印刷操作をおこなってください。

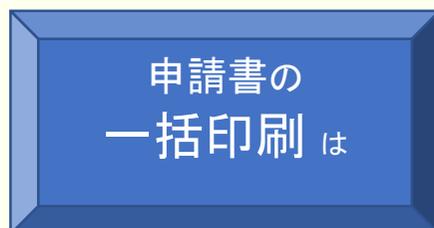
■ 一括印刷(連続した番号の印刷しかできません)

印刷したい農業者のNo.の範囲を次の「開始番号」及び「終了番号」欄に入力し、「1申請書の一括印刷」ボタンをクリックしてください。

*「終了番号」が入力されていない場合は「開始番号」のみの印刷、「開始番号」も入力されていないときはデータ差込無し(様式のみ)の印刷となります。

★一括印刷の途中でプリンタの設定はおこなえませんが、事前に「片面/両面」や「カラー/白黒」等の設定をしておいてください。

開始番号	~	終了番号	番号 リセット
1			



「2 参考様式第2号」(化学肥料低減計画書)の印刷

■ 個別に内容を確認しながら印刷

印刷したい農業者のNo.を「1 申請書」シート上のM5セルに入力し、「2 参考様式第2号」(化学肥料低減計画書)シートに反映されたデータを確認した上で、通常のエクセルの印刷操作をおこなってください。

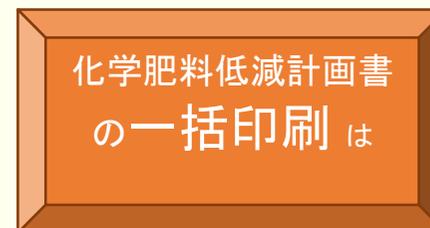
■ 一括印刷(連続した番号の印刷しかできません)

印刷したい農業者のNo.の範囲を次の「開始番号」及び「終了番号」欄に入力し、「1申請書の一括印刷」ボタンをクリックしてください。

*「終了番号」が入力されていない場合は「開始番号」のみの印刷、「開始番号」も入力されていないときはデータ差込無し(様式のみ)の印刷となります。

★一括印刷の途中でプリンタの設定はおこなえませんが、事前に「片面/両面」や「カラー/白黒」等の設定をしておいてください。

開始番号	~	終了番号	番号 リセット
1			



このページの列や行を挿入又は削除したり、このエクセルファイルのシート名を変更すると、一括印刷ができなくなりますので御注意ください。